

会社提案 業務執行体制見直しについて

2024年10月23日 提案を受ける！

房総特急列車の乗務体制の見直しに伴い、効率的な業務執行体制を実現することを目的として、体制の見直しを行うものとして提案されました。

提案事項

1. **実施時期**
次期ダイヤ改正
2. **対象箇所**
茂原統括センター鴨川乗務ユニット
3. **実施内容**
(1) 車掌配置を見直し、すべての車掌行路を他の乗務ユニットへ移管する
(2) 車掌指導体制を見直す
4. **その他**
(1) 行路や要員体制等は別途示す
(2) 必要な準備等は実施する。



提案時の主なやりとり

- 組合** 特急列車の乗務体制と業務執行体制の見直しについての提案が、なぜこの時期なのか。
- 会社** 次回ダイヤ改正で特急列車の乗務体制を効率的な乗務体制に見直すこととしたい。その際、茂原統括センター（旧鴨川運輸区）の車掌業務を他の乗務ユニットへ移管する事が効率的である。また、これにより車掌の異動が発生する。社員の心の準備や生活設計等を鑑み、この時期の提案とした。
- 組合** 現行の車掌行路数はいくつあるのか。また、現在員数は何名か。
- 会社** 日勤2行路、泊4行路、波動行路はない。本線車掌は22名、車掌指導担当は2名いる。
- 組合** 行路を移管する乗務ユニットはどこになるのか。
- 会社** 茂原統括センター蘇我乗務ユニット、千葉統括センター乗務ユニット、木更津統括センター乗務ユニット等である。
- 組合** 会社施策によって異動が発生するのであれば、希望を尊重し、社員の生活設計に配慮した上で、丁寧なコミュニケーションを取り、実施すること。
- 会社** 社員とコミュニケーションを取り、丁寧に取り扱っていく。
- 茂原統括センター鴨川乗務ユニットから**
日勤2行路、泊4行路が
(車掌22名、車掌指導2名)
「施策に伴う人事異動」の対象と判明!!
- 「施策に伴う異動」は
コミュニケーションを取り
丁寧に取り扱うことを確認

安全に安心して働き続けられる
施策の実現をめざそう!